

令和5年度

# 人権を考える町民のつどい

演題

## ニュースが伝えない差別の裏側 ～ハンセン病に学ぶ～

令和6年

日時 2月3日 土

午後1時30分～3時50分

(開場 午後1時00分)

会場

吉見町民会館  
フレサよしみ大ホール

TEL 0493-53-1331



藪本雅子 さん

(フリーアナウンサー・記者)

講師

【講師プロフィール】

日本テレビアナウンサーとして、数々のバラエティ番組に出演。3人トリオ「DORA」結成で注目される。ニュース『きょうの出来事』サブキャスターを経て報道局記者へ。日本テレビ退社後は、ハンセン病をテーマに『女子アナ失格』を出版、上智大学大学院でメディアと人権を研究し修士号を取得。現在は人権問題を中心に、取材、執筆を行っている。令和元年度人権擁護功労賞(法務大臣賞)受賞

◆ 午後1時30分～

開会 主催者あいさつ

◆ 午後1時40分～

人権作文の朗読

町内の各小中学校から選出された代表7名による人権作文の朗読を行います。

◆ 午後2時10分～

人権に関する講演会

お問い合わせ

吉見町自治財政課人権政策室

TEL 0493-54-1515

入場  
無料

主催：吉見町・吉見町教育委員会

協力：吉見町男女共同参画推進委員会

協賛：埼玉県、川越・東松山人権啓発活動地域ネットワーク協議会